

陳 情 文 書 表

平 2 3 陳 情 第 2 0 号	平成 2 3 年 1 0 月 1 1 日 受 理
件 名	医師・看護師等の大幅増と夜勤改善で安全・安心の医療・介護を求める陳情
陳 情 者	横浜市保土ヶ谷区岩井町 2 1 8 神奈川県医療労働組合連合会 執行委員長 土谷 正明
陳 情 の 原 文	
<p>陳情趣旨</p> <p>東日本大震災では、「医療崩壊」「介護崩壊」の実情が改めて明らかになり、その中で医師、看護師、介護職員など医療・福祉労働者の人手不足も浮き彫りになりました。</p> <p>厚生労働省が 2 0 1 1 年 6 月 1 7 日に出した「看護師等の雇用の質の向上のための取り組みについての通知」では、看護師等の勤務環境の改善なくして、持続可能な医療提供体制や医療安全の確保は望めない。夜勤・交替制労働者等の勤務環境改善は、喫緊の課題としています。安全・安心の医療・介護のためにも、看護師など夜勤・交替制労働者の大幅増員と、労働環境の改善のため、法規制が必要です。</p> <p>震災からの復興、地域医療再生のためにも、医療・社会保障予算を先進国並みにふやし、国民の負担を減らすことが求められています。</p> <p>つきましては、看護師等の大幅増員を実現し、安全で行き届いた医療・看護・介護の拡充を図るため、次の事項について地方自治法第 9 9 条に基づき、国に対して意見書を提出していただきたく陳情いたします。</p> <p>陳情事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 看護師など夜勤交替制労働者の労働時間を 1 日 8 時間、週 3 2 時間以内、勤務間隔を 1 2 時間以上とすること。 2 医療・社会保障予算をふやし、医師・看護師・介護職員等を大幅にふやすこと。 3 国民負担を減らし、安全・安心の医療・介護を実現すること。 	